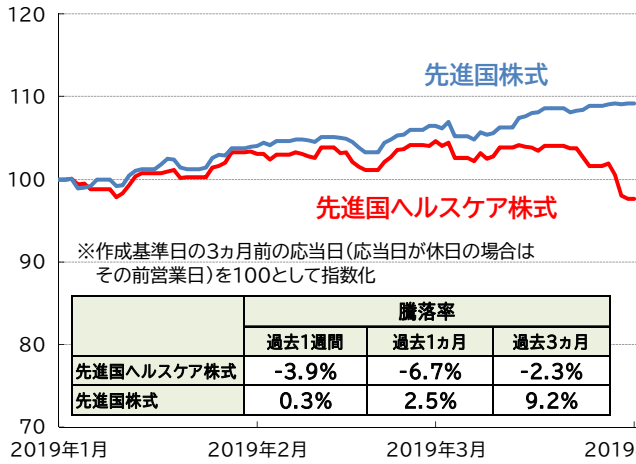


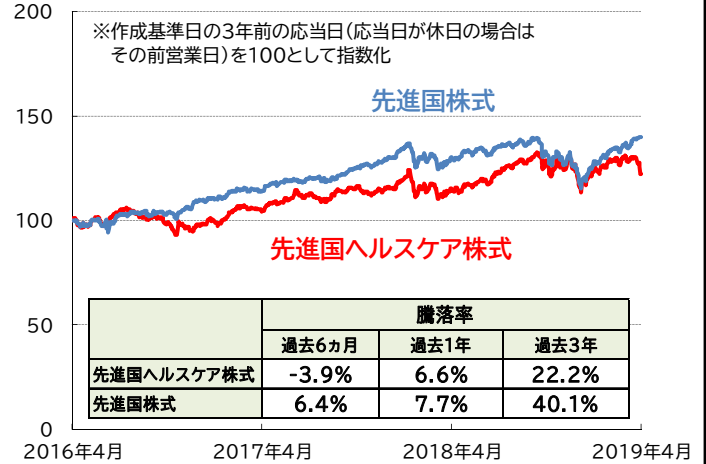
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

銘柄名	騰落率
ライオン・ヘルスケア	6.5%
コクファ	6.5%
キャピター・グループ	5.9%
Alcon Inc	3.5%
IAIリー	2.3%

(出所) Bloomberg

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率	先進国ヘルスケア株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	コミュニケーションサービス	公益
先進国ヘルスケア株式	6.5%	10.0	17.9	7.4	4.4	10.1	9.8	8.3	9.0	11.8	13.2	6.6
先進国ヘルスケア株式	6.5%	16.0	15.7	15.7	14.7	16.6	17.2	19.3	11.4	20.4	16.8	16.4
先進国ヘルスケア株式	5.9%	13.4	12.9	12.6	12.8	13.9	14.0	16.7	9.8	16.3	13.5	14.9

■マーケット・コメント

先週は、先進国株式は小幅に上昇し、先進国ヘルスケア株式は下落しました。

- 先進国株式は、米国の一部企業の良好な決算や、知的財産権を巡る訴訟合戦を繰り広げたアップルとクアルコムの和解などを背景に、小幅に上昇しました。セクター別では、一般消費財・サービスなどが上昇しました。
- 先進国ヘルスケア株式は、米民主党議員により提案されている、メディケア(高齢者向け公的医療保険)を全国民に拡大する法案「Medicare For All(国民皆保険法案)」への不透明感が高まったことなどを背景に下落しました。セクター別では、ライフサイエンス・ツール/サービスをはじめ、すべてのセクターが下落しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「良好な企業決算」

ジョンソン・エンド・ジョンソンとユナイテッドヘルス・グループは、2019年1-3月期決算を発表しました。両社とも一株あたり利益が市場予想を上回り、通期業績見通しを上方修正するなど、良好な決算となりました。ジョンソン・エンド・ジョンソンは主力の処方薬部門が好調で、同社の株価は上昇しました。ユナイテッドヘルス・グループは、民主党議員により提案されている「Medicare For All」について、CEOが「米ヘルスケアの大規模な混乱」につながり、「経済と雇用に深刻な影響を与える」とコメントしたことで、先行き不透明感が高まり、良好な決算を発表したものの株価が下落しました。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した 株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見直し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。